

**第30回千葉県レディースサッカー大会
兼 関東レディースサッカー大会千葉県予選 要項**

- 1 主旨 本大会は、女性のサッカーの普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらには、生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与することを目的とする。
第30回関東レディースサッカー大会に出場するチームを決定する
- 2 名称 第30回千葉県レディースサッカー大会
兼第30回関東レディースサッカー大会千葉県予選大会
- 3 主催 (公社)千葉県サッカー協会
- 4 主管 (公社)千葉県サッカー協会女子委員会・レディース部会
- 5 期日 2018年 7月 8日(日) フクダ電子スクエア
7月15日(日) フクダ電子フィールド
7月22日(日) 姉崎サッカー場(予備日)
* 参加チーム数により変更の場合あり
- 6 参加資格 ① 参加チームは(公社)千葉県サッカー協会を通じて(公財)日本サッカー協会に登録した単独チームを原則とし、登録状況によっては(公社)千葉県サッカー協会が認める(公財)日本サッカー協会に加盟登録した選手による補充あるいは合同チームによるチームの参加も認める。
② (公社)千葉県サッカー協会を通じて(公財)日本サッカー協会に登録した1988年(昭和63年)12月31日以前生まれの選手(女性)によって構成されたチームであること。
③ 外国籍選手は5名まで登録でき1試合に3名まで出場できる。
④ 参加選手は各自スポーツ傷害保険に加入済みであることを義務付ける。
⑤ 今年度の全日本女子サッカー選手権大会予選にエントリーしていても出場できる。
なでしこリーグ登録選手は出場できない。
※ チームの編成はあくまでも人数の都合上等単独チームとして参加できない場合にのみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であることの主旨に鑑み極端な勝利至上主義を目的としたチーム編成は行わないこと。
- 7 競技方法 ① 試合方式は参加チーム確定後、決定する。
② 試合時間:40分(前・後半20分)
③ ハーフタイムのインターバル:原則として5分
④ リーグ戦においては、同点の場合は引き分けとし延長戦、PK戦は行わない
⑤ リーグ戦方式を行った場合
順位決定方式は勝ち点方式による 勝ち点・3点、引き分け・1点 負け・0点
ア)勝ち点と同じ場合……………得失点差が多いチーム
イ)得失点差が同じ場合……………総得点が多いチーム
ウ)総得点と同じ場合……………直接対決の勝者
エ)直接対決が引き分けの場合……………PK戦
- リーグ戦上位チームによる決勝トーナメントを行い1位2位3位の順位を決定する。
試合時間内に決定しない場合は各チームPK戦とする。
PK方式に入る前のインターバルは1分とする。

- 8 競技規定 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
但し、以下の項目については本大会規定を定める
- ① 大会参加申し込みした最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大20名とする。
 - ② 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から9名までの再交代を適用する。
ベンチ入りできる人数は最大12名(交代要員9名、役員3名)とする。
 - ③ 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会に組織する規律・フェアプレー委員会において決定する。委員長は大会競技委員長が兼任し、規律・フェアプレー委員会の委員の人選については委員長に一任する。
その他、不測の事態が起こった時は、本委員会において決定する。
 - ④ 本大会中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - ⑤ テクニカルエリア:設置する
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
 - ⑥ アデッショナルタイムの表示:実施する。
 - ⑦ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数:2名以内とする。
 - ⑧ 装身具:一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- 9 参加申し込み ① 参加チームは、所定の参加申し込み用紙(データー形式)に必要事項を入力の上、(公社)千葉県サッカー協会宛にデーター送信すること。
送信先 info@chiba-fa.gr.jp
申し込み締め切り 2018年5月20日(日)15:00必着
- ② 参加申し込み書類に記入される背番号は選手固有のものとする。またポジションについてはGK・DF・MF・FWと記入する。
合同チームの場合は備考欄に所属チームを記入すること。
- 10 登録選手の変更 登録選手の変更は最大5名までとし、所定の用紙に記入し6月29日(金)までにデーター送信をする。(参加申し込みの宛先と同一)
- 11 参加費 1チーム15,000円(7月8日試合当日朝集金)
審判代については試合方式決定後に連絡をする。
- 12 ユニフォーム 本大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による
但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。
- ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正のほかに副として正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込み書に記載し各試合必ず携行すること。(FP, GK共)
 - ② 選手番号は参加申し込みの際に登録した選手番号をシャツにつける事。
ショーツにも付ける事が望ましい。ゴールキーパーについては、シャツ・ショーツ・ソックスとも、フィールドプレイヤーと異なる色を着用すること。また審判と同一色、または類似色のシャツを着用することはできない。
 - ③ ユニフォームの色彩・選手番号の参加申し込み締め切り後の変更は認めない。
- 13 組み合わせ
抽選会 2018年6月9日(土) 17時00分開始(時間厳守)
市川駅南公民館(市川市大洲4-18-3)
※シード権使用 ※参加チームは1名出席すること
- 14 試合球 モルテン 5号(品番 F5V4000-P、本部にて用意)
- 15 表彰 優勝チームに賞状・優勝トロフィー(持ち回り)を授与する。

16 傷害補償

参加者全員は各チームの責任において傷害保険に加入していること。

大会開催中のいかなる事故怪我において、主管、主催者とも責任を負わない。

17 その他

- ① 各試合の登録選手は、KICKOFFから出力の選手証(写真付)を試合会場に持参すること。写真なしの選手証に証明写真を添付した選手証は不可。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めない。また、タブレット端末などでの提示は認めない。選手証は1枚に複数人印刷できるため、1枚当たり1人～複数人、いずれでも可とする。ただし、複数人を印刷の場合は、背番号順に並び替えること。
- ② 各試合協議開始時間の60分前にマッチコーディネーションミーティングを実施する。メンバー登録用紙の回収(3部)、ユニフォームの決定、諸注意事項の説明、選手証の提出等を行う。
- ③ 大会規則に違反し、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。
- ④ 大会要項に規定されていない事項についてはレディース部長が協議の上決定する。
- ⑤ 監督会議は実施しない。

※ 落雷対応

- 原則として試合をすることを優先するが、安全・健康を優先し試合の中断・中止・延期があることを確認しておく。
- 雷鳴確認時には、本部の判断として、試合開始前には最大30分待機させることができる。すでに試合が始まっている場合は、同じく本部の判断で中断の旨を主審に伝え、主審の権限でその場で試合を中断させ、再開まで最大30分待機をすることができる。どちらの場合も、30分を経過した場合、両チームの代表・会場責任者・MCの協議により中止・延期などの決定を行う。
この場合、会場責任者の判断が優先されるが中止・延期の判断は主審によって行われる。
- 試合が中断の後再開する場合、中断時点での得点と経過時間をそのまま引き継いで試合を再開するものとする。
- 試合の中断時間が30分を超えた場合、試合時間が40分の2/3の27分を過ぎており、かつ一方のチームがリードしている場合はその試合は成立したものとする。
試合時間が40分の2/3に満たない場合は再試合とし、試合時間が27分を過ぎているが同点の場合は原則として主審のコイントスで決定する。
- 再試合については中止当日にチーム代表者・会場責任者による協議にて決定する。
再試合・延期で試合日程に変更があった場合・会場・審判については大会事務局及び当該チームで協力して確保する。